

神奈川総合産業高等学校のホームページをご覧ください、誠にありがとうございます。

4月から校長として着任しました 関 克則（せき かつのり）です。

4月8日、桜の木々が満開の中、全日制239名、定時制42名の新生を迎え、令和7年度がスタートしました。

本校は、相模原市の南部に位置し、小田急線相模大野駅に近く、小学校、中学校、中等教育学校、高校、大学が集まる文京地区になっており、創立20周年を迎えました。



全日制 総合産業科

定時制 総合学科

夜間中学校

学校教育目標に3つのCを掲げ

・Chance ・Challenge ・Creative

○特色ある多様な学習をとおして、何事もチャンスととらえる前向きな姿勢を養う。

○課題に対して解決策を講じて果敢にチャレンジする計画性・積極性を養う。

○物事を創造し、豊かな表現力でプレゼンテーションする力を養う。

○知己社会との連携による、社会貢献できる教育活動をとおして主体性を養う。

全日制では、国際的に活躍できる科学技術人材の育成を目指し、DX人材育成や国際教育、STEAM教育を主体に教育活動をしています。

定時制では、キャリア教育を意識した教育活動の展開と社会的自立への支援を目指し、一人ひとりに寄り添いきめ細やかな学習指導、各種行事による社会性を身に付け自立に繋げる教育、進路ガイダンスの充実等生徒をサポートしています。

神奈川総合産業高等学校は、これまで通り保護者や地域の方々から信頼される学校づくりをしてまいります。今後も本校の教育活動に、どうか皆さまの変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

神奈川県立神奈川総合産業高等学校  
第9代校長 関 克則